

ときピー



TOKIMEKI GPP MAGAZINE VOL.01

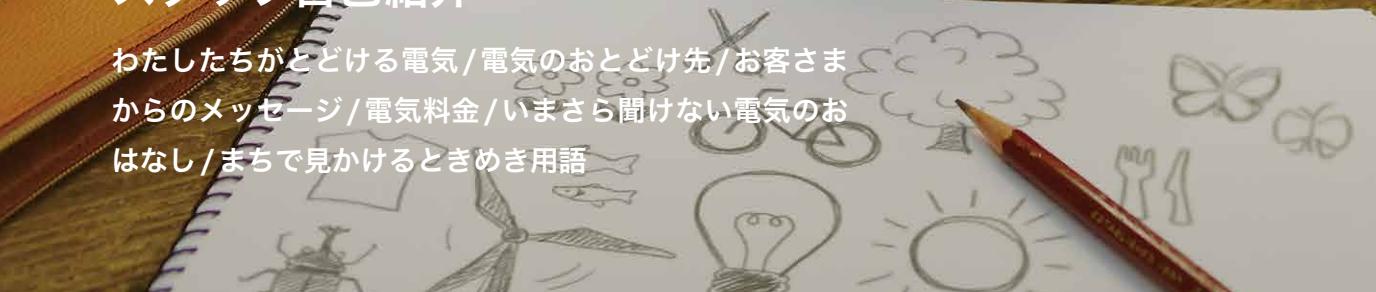


創刊特集

どんな電気をつかいますか？

スタッフ自己紹介

わたしたちがとどける電気/電気のおとどけ先/お客様
からのメッセージ/電気料金/いまさら聞けない電気のお
はなし/まちで見かけるときめき用語



どんな電気をつかいますか？

グリーンピープルズパワー（GPP）には「ときめき」が訪れてくる

電力システムを読み解きながら

新しい電力会社を手づくりで構築する「ときめき」

ひとつひとつのステップを踏みながら新たなステージへと歩みだす「ときめき」

個性豊かなスタッフのナイスパスな「ときめき」

仲間と出逢う 発電所と出逢う お客様と出逢う

コンセントから「ここにちは」と聴こえてくるような

電気の他にも それぞれが大切にしていること お喋りしながら

互いのより良い暮らしを感じ合う

電気が各地の色んな人や活動のつながりを サポートしてくれる

『電気を使って社会を変える』を体感しながら

日々の実務に勤しむ そんな想いをパワーにして届けます

わたしたちは電気を使って社会をかえる

市民による市民のための電力会社です

いつもの電気をGPPに変えるだけ！
WEBでカンタンに
お申し込みができます

<https://www.greenpeople.co.jp>



Agricultural Solar Sharing Power Plant

わたしたちがとどける電気

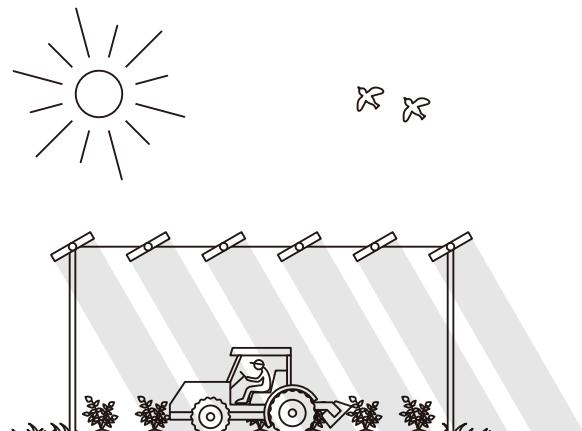
ソーラーシェアリングをご存知ですか。ソーラーシェアリングとは、太陽光発電と農作物とで太陽のエネルギーを分け合う「食とエネルギー」が一体となった発電所。地面では農業を行い、その上では、間隔を空けて設置したソーラーパネルで発電します。グリーンピープルズパワー（GPP）がお届けする電気の発電所、千葉県匝瑳市にある「ソーラーシェアリング発電所」もそのひとつです。

ソーラーパネルで過酷な日差しを遮り、適度な日陰をつくる

植物は太陽の光で光合成をして生長します。しかし光が強ければ強いほど良いというわけではありません。光の強さが「光飽和点」に達すると、光合成は止まってしまいます。同時に、植物は表面温度を下げるために水分を蒸発させる「蒸散」を活発に行うため、たくさんの水分を消費します。パネルで日陰をつくることで光合成の効率を上げ、水分不足を防ぐことで、収穫量が増える作物もあるのです。また、夏の猛烈な日差しの中で農作業を行う農業従事者にとっても、日陰は安らぎとなります。

農業と太陽光発電の協働で得られるメリット

ソーラーシェアリングは農業と売電の2つの収入を得ることで安定的な利益をもたらす、持続可能な仕組みです。放置された耕作放棄地の活用にも有効だと考えられています。荒れた土壌の質を改善し、再び農地として十分な生産ができるまでの間、売電による収入を確保できるからです。耕作放棄地が増えつつあった匝瑳市の農業地帯でも、この新しい仕組みで農地を拡大しています。



再生可能エネルギー農業の可能性

トラクターや耕運機、ビニールハウスの加温など、現在の農業は多くを石油に依存しています。ソーラーシェアリングの電気を貯めて使用することで、それらを再生可能エネルギーに切替えた「再エネ電化農業」が実現します。有機農業と再エネから生まれる農産物は、ダブルオーガニックと呼べるかもしれません。電気自動車の充電ステーションや、畑の電気を使った農家レストランなど、新たな価値を生み出すことも可能でしょう。「地球温暖化から人々を救う農産物」という、新たなブランドを生み出すことも夢ではありません。

匝瑳市の発電所では、地元の農業団体「スリーリトルバード」が下の畑を耕作し、大豆を有機栽培しています。収穫した大豆で、味噌や醤油などの加工食品づくりにも取り組もうとしています。

CO₂削減と日本の農業の再生を目指して

温暖化による気候変動は確実に進行しています。わたしたちはソーラーシェアリングを、CO₂排出を抑え、温暖化を防ぐ有力な解決策だと考えています。さらには、農業を再生させ、雇用を増やし、食料自給率を上げ、地域経済を活性化させ、貧困格差をなくし、教育を充実させ、平和をつくり出す可能性を秘めているのです。

電気のおとどけ先
Our Customers

01

電気をグリーンピープルズパワー(GPP)に切替えるきっかけ

2016年4月に電力自由化がはじまり、保護者の中から「学校の電気を、環境に配慮している電力会社へ切替えたい」と提案がありました。それまでも学校全体で重要なテーマとして環境問題に取り組んできましたが、自由化をきっかけに「大人たちの姿勢が問われている」「学校の電気をどうにかしたい」との想いは強くなっていました。そこで、電力会社を選ぶために保護者10名で「電力を考える会」を立ち上げることに。新電力の資料を集め、外部講師を招いて勉強会を開きました。検討のポイントは①電源構成が公開されているか②再生可能エネルギーが最重要視されているか③学校の教育にメリットが期待できるか④電気料金は適正か、の4点です。絞り込んだ数社の比較表を理事会に上げ、最も多くのメンバーから選ばれたのが、GPPでした。

一緒に歩んでいける心地よさが決め手に

なんにもないところからつくった学校と、なんにもないところからつくった電力会社、という共通点に惹かれました。GPPとなら、一緒に歩んでいける、一緒になって大きくなると感じたのです。小規模だからこそ、人とのつながりを大事にし、心地よい関係を構築できるのではないかでしょうか。

1. 校内には大きな石窯。カリキュラムの一環として、かつての小学3年生が大人の力を借りて作り上げた。学校祭などのイベントでビザ窯として大活躍。**2.** 輪になって話し合いを重ね最終的に全員が納得できる答えを目指す形式。GPPスタッフとのインタビュー時も同じように行われた。**3.** もとはプレハブ建物だった校舎だが、より良い学びの場となるよう親と教師が力を合わせて校舎の改築を重ねてきた。

東京賢治シュタイナー学校

賢治の学校は、「つながれいのち」を合言葉に、子どもが子どもとして安心して育つ社会を目指す運動体としてはじめました。学校開設から21年。現在では保育園、幼稚園も併設し、0歳から18歳までの子どもたちを対象に、シュタイナー教育に基づく一貫教育を展開しています。これまでも、これからも、「子どもを真ん中にして」親と教師が学び合い、力を合わせて学校をつくり続けています。<https://www.tokyokenji-steiner.jp>

これからGPPに期待すること

この学校の魅力は、子どもを真ん中にして、親と教師が学び合い、力を合わせてつくるということ。だから、他の学校とは安心感が違う。子どものびのび、大人のびのび。子どもたちは学校に行きたくて明日が待ちきれないほどです。

そんな子どもたちの学びに、GPPとの出会いを生かしたいと考えています。例えば、職業実習の受け入れや、卒業論文のテーマへの協力をお願いしたい。子どもたちと発電所を見に行くツアーや、一緒にコンセントの向こう側を考える勉強会などもおもしろそうですね。それから、電気の地産地消を実践するため、校舎に太陽光パネルを設置することも検討しています。

賢治：宮沢賢治。作家。東北の厳しくも豊かな自然の中で、生き物を愛し、人を愛し、豊かな童話を生み出した。農民たちと共に生きる教師であり、人の営みとしての芸術を農民教育の柱に据えた人。
シュタイナー教育：賢治と同時代に生きたドイツの哲学者・教育者ルドルフ・シュタイナーの教育実践の総称。「子どもの魂にあれこれ注ぎ込んではなりません。そうではなく、子どもの魂の前に畏敬の念をもつことです。」



電気のおとどけ先
Our Customers

02

analogico

アナロジコはイタリア語で「アナログ」という意味。イタリア・トスカーナのタンナーから仕入れるナチュラルレザーで、男女問わず長く使える鞄や財布を手作りしています。厳選されたイタリアンレザーはオイルをたっぷり含み、使い込むほどに艶を増し、味わい深い経年変化を見せてくれます。下北沢の新アトリエショップが、2020年6月21日オープン！オンラインショップはこちら。<https://analogico.jp/>

電気をグリーンピープルズパワー(GPP)に切替えるきっかけ

2017年のアースデイ東京に出展した際、別エリアで出展されていたGPPの電気の相談会に参加し、代表の竹村さんのお話に共感しました。自分たちのお金を原子力発電所に回すことなく、電力分野で脱原発を目指すことができる。切替えの手続きも簡単で、大きな負担もありません。アースデイ東京に出展し、地球環境に配慮しているという仲間意識もあって、すぐに切替えを決めました。

電気を切替えてからの暮らし

電気は目に見えないので、実際の生活は変わりません。ただ、払っている電気代が人にも環境にも良いことに使われているという実感はとても大きいです。

革製品の魅力と職人とのつながり

革の魅力は、無限に、立体的に、自分の手で身近なものをつくることができるところです。特に自分の好みにしつくりくる革は、イタリア製のナチュラルレザー。製品化のために動物を殺すのではなく、食肉用の家畜からの副産物として皮をとります。そこに植物タンニンの鞣（なめ）しを施し、厳しい基準をクリアした無害な製法によって加工されます。こうした手間のかかる製法で作られる革はなかなか流通にのることがありません。安定して良い革を仕入れるために、現地のタンナー（革の製造者）と直接顔を合わせて意見し合い、信頼関係を築くことを大切にしています。

GPPへの応援メッセージ

アナロジコの革製品のつくり方や商売の方法と、GPPの理念には共通したを感じています。人だけでなく、環境にも良いものを届けたい。そんな想いを抱く同士として、今回のインタビューにも協力することにしました。

私たちがモノづくりをするなかで、材料や手法と同じように、照明やミシンなどの機械を動かすための電気も選んでいます。使っている電気がどのようなエネルギーで作られたものかということを、製品を使う方にまで伝えるのは難しいことです。実際に、アナロジコの製品を作り上げる工程の一部は、GPPが担っているのです。GPPの電気と想いが、私たちの製品を通じてもっと広まって欲しいと思います。

1. 末吉さん夫妻。2. 移転前の代々木のお店は、鞄職人だったおばさんが約40年前から使っていたアトリエをそのまま引き継いで使用。年季の入った機材は新天地でも活用されている。3. ミシン、革漉き機、糊付け機、刻印機など、鞄づくりに欠かせない機械は今も現役。GPPの電気で動いている。4. 工房側は傷や汚れのわりやすい明るい照明、ショップ側は雰囲気のある照明を選んでいる。写真は引越し前の代々木のお店。



2019/12/04 @代々木店 4



最も簡単な方法は再生可能エネルギーに力を入れる 電力会社にシフトすること

湯浅 剛さん 3人家族／(株)アトリエ六曜舎 代表取締役／(一社)えねこや 代表理事

私が自宅の電気をGPPに変えた理由は「この会社なら、近い将来必ず再生可能エネルギー 100%の電気をとどけてくれる！」という確信を持ったことです。電力会社の切替え手続きは簡単で、価格も安く、電気に変化があるわけでもなく、日々快適にクリーンな電気を使っています。

実は私、自宅の隣の古家をリノベーションして設計事務所を運営していて、そこを完全オフグリッド（電力会社の電力をひかずしに電力自立すること）にしています。改修工事の際、屋根や壁、窓の断熱性能を高めて、熱のエネルギーロスを抑える工夫をしました。3.3kWの太陽光発電と太陽熱温水器、フォークリフト用の鉛バッテリー（18kWh）、ペレットストーブなどを用いて、毎日快適に仕事をしながら、4年が経過したところです。限られたエネルギーを活用するために本気で省エネに取り組み、晴れたら太陽には感謝の気持ちでいっぱいになります。

エネルギーや気候変動の問題に気づいた人たちから「自分にできることはなに？」と聞かれたら「省エネを実践すること」「小さな太陽光発電にトライすること」と話します。そして次に、最も簡単な方法は「再生可能エネルギーに力を入れる電力会社にシフトすること」だと伝えます。



お客様からの
メッセージ

001

春から秋はオフグリッドの事務所で電気があるので、それを活用しようと思い、EVのリーフに乗りはじめましたが、なぜか充電用の配線がうまくつなげません。ディーラーにいけば無料で急速充電できるのですが、私はなるべく自宅で、GPPの電気を使って充電します。これも再エネ普及の応援だと考えているから。

次の世代を担う子どもや若者たち、そして普通の人たちが、エネルギーや環境問題を自分ごととして考えてくれるよう、楽しい活動を通して啓発活動をしていきたい。そして、GPPのような再生可能エネルギーに全力でとりくむ会社とともに、持続可能な社会が実現できると良いな～と、日々妄想しております！



関わる人たちの「再エネ100%の電気を届ける」という思いが 誰にも負けないくらい強い

山下 博子さん 3人家族／NPO法人かわさき市民共同おひさまプロジェクト 理事長

私は川崎市で「市民の力で再エネを増やして温暖化防止！」という活動をしています。原発事故が起きる前は、将来的に再エネが増えたら、まず止めるべきなのは火力発電だと考えていました。そこに事故が起きた。あまりにも悲惨な事故を目の当たりにし、どうしたらいいのかと悩みました。でも、きっとこれで再エネは一気に普及するだろうと、小さな希望も見えていました。

ところが日本では、事故後も再エネはなかなか普及しません。自分たちの非力を嘆きながら、それでも活動を続けました。その後、自分たちで発電所を作るという具体的目標を掲げます。実務を勉強するため、イージーパワー（株）で働くことにしました。そして電力会社を替えるときには、自然と兄弟会社であるGPPを選びました。

切替え前の電気はオール電化・エコキュートの「電化上手」というプラン、契約電力は10kVA（100A）でした。GPPには「夜間の割安料金」プランはないため、このまま切替えると電気料金が上がってしまう。それはやはりつらいので、契約電力を60Aに下げられないか調べることにしました。知人に測定器を貸り、実際の電力消費量を測定します。エコキュートは冬でも12A。炊飯器でご飯を炊き、IH・2口を強で、



お客様からの
メッセージ

002

電子レンジを同時に使っても60Aで賄うことができます。60Aに変更し、GPP電気の従量電灯Bに切替えることに決めました。

「電化上手」契約では、電気料金の安い深夜に電気を使おうという意識が働きます。エコキュートも23時から翌日7時までの間にお湯を沸かしますが、寒い時期などにお湯が足りなくなると、深夜時間帯以外にも稼働します。すると「今沸かさなくても大丈夫なのに、どうして動くの？」とイライラ。今は時間帯で電気代が変わらないので、そういう意識からは自由になりました。1年前の電力消費量が同じだった月と比べると、先月は電気代が726円高くなっていますが、この程度なら許容範囲です。

再エネ電気をとどける新電力会社は、GPPの他もあります。日本全体で再エネを普及させるため、みんなでがんばろうね！と思います。なかでもGPPの魅力は、関わる人たちの「再エネ100%の電気を届ける」という思いが誰にも負けないくらい強いこと。思いだけでは会社経営は成り立たないけれど、思いがなければ、ほしい未来はやって来ません。会社の運営体制も徐々にしっかりしてきています。みなさんも一緒に、GPPを応援していきませんか。

Before & After

GPP の電気料金は高いの？

再生可能エネルギーは高価なイメージ、ありますよね。GPPの電気は、環境に優しいエコな電気ですが、切替後に大きく値上がりすることはありません。たくさん電気をお使いの場合はお安くなることも。ぜひお問い合わせください。

※オール電化や自家発電設備をお持ちの方は下記の例と異なる場合があります。

	電気使用量	契約容量	使用量	東京電力	GPP	電気料金の変化
ひとり暮らし	控えめ	30A	98kWh	2,806 円	2,806 円	±0 円
	結構使う	30A	190kWh	5,097 円	5,097 円	±0 円
ふたり暮らし	控えめ	40A	250kWh	6,972 円	6,972 円	±0 円
	結構使う	40A	305kWh	8,448 円	8,438 円	-10 円
3、4人暮らし	控えめ	50A	354kWh	10,232 円	10,122 円	-110 円
	結構使う	60A	448kWh	13,392 円	13,090 円	-302 円

切替後の料金は？

電気料金シミュレーターを試してみよう

GPPのサイトには、現在の電気料金を入力すると、切替後のおおよその電気料金がわかるシミュレーターが用意されています。お手元に電気の検針票をご用意のうえ、お試しください。

チェックポイント

1. ご契約の種別は？（従量電灯Bまたは従量電灯C）

アンペア キロボルトアンペア

2. 何 A または kVA ですか？

3. 検針対象の月は？

4. その月の使用量は？



Check your
electric charge

GPPサイトで
切替後の料金を
シミュレーション



いまさら聞けない電気のおはなし

電力供給のしくみと電力自由化



電気を届ける3つの部門

電気がみなさまの元に届くまでには、発電部門、送配電部門、小売部門を介しています。発電部門が電気をつくり、送配電部門が電気を運びます。小売部門がみなさまと契約し、電気の価格やサービスの内容を決めます。小売部門は、発電所を見つけて電気を調達したり、自社の代わりに営業活動を行う代理店を利用することもできます。



自由化の前は大手電力会社が独占

もともとは、3部門すべてを東京電力などの大手電力会社が独占していました。しかし市場競争を促すため、1995年から段階的に自由化が進められています。はじめは発電部門、次に大規模ユーザー（工場やビルなど）を対象とした小売部門が自由化されました。



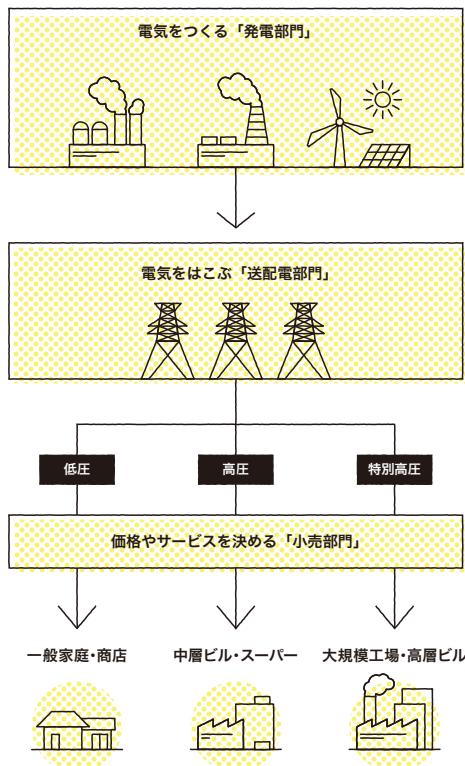
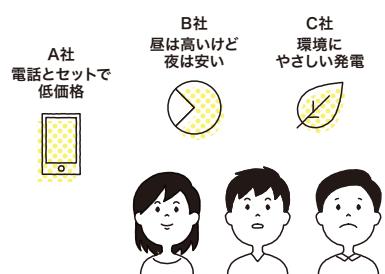
ついに小売部門が全面自由化

2016年には小売部門が全面自由化し、一般家庭も自由に電力会社が選べるようになりました。そして2020年4月1日からは、送配電部門が既存の電力会社から分離されました。発電・小売部門との癒着を防ぎ、競争の公平性をアップするためです。



自由化でなにが変わった？

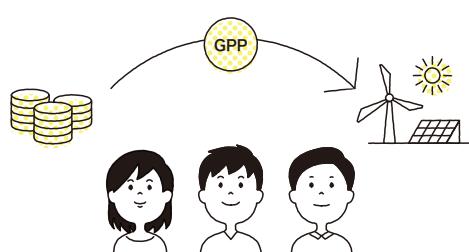
電力の全面自由化後は、いろいろな会社が電力会社として新しく参入しています。曜日・時間帯別の料金プランや、他サービスとのセット割引プラン、再生可能エネルギーの利用、地元の電気を使う地産地消プランなど、みなさまの前には、たくさんの選択肢が広がっています。



GPPが提案する「未来のエネルギーへの投資」

みなさまが払う電気代の一部は、発電所の整備や、新たな発電所の設備投資に使われます。それはどんな発電所でしょう。太陽光、風力、水力、バイオマス、地熱、それとも、原子力や石炭火力でしょうか。

電気を買うことは、未来のエネルギーへ投資すること。未来のエネルギーを、自分の意思で選びませんか。



地球サミット

1992年にブラジルのリオデジャネイロで開催された環境と開発をテーマにした国連会議の通称。生物多様性条約の署名や気候変動枠組条約の採択などが行われました。

CSR

Corporate Social Responsibility(企業の社会的責任)の略。企業には、企業で働く人、商品を買う人、投資家、その企業の周辺に暮らす人や環境など、たくさんのつながりがあります。企業は自社の利益を追い求めるだけではなく、社会全体をよりよくするという責任を担っているのです。

GPPは7、11、13、17の4つの目標達成を目指しています。

SDGs

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略。国連が定めた2030年までに達成すべき17項目の目標です。カラフルなドーナツのロゴは、ゴールや目標がつながり合う関係を示しています。



サスティナブル サステナビリティ サステナ

Sustainable / Sustainability(持続可能)。自然環境やその地域の文化の多様性を認め合い、地球全体が幸せになれるような暮らし方を話し合い、よりよい環境を次世代へとつないでいくことです。

フェアトレード

Fair Trade(公平、公正な貿易)。生産者の持続的な生活の向上を支える仕組みです。私たちの暮らしには海外からの輸入品がたくさん届けられています。日本だけでなく、地球のみんなが生産者です。労働環境や生活水準が保証され、自然環境にもやさしい配慮を取り組まれている、持続可能な取引のサイクルを作っていくことが重要です。

CSRに取り組むことで
企業の姿勢に共感する人が増え、
ブランド価値がアップする効果も。

GPPのシールは、アフリカ南端・ザンビアで育ったオーガニックバナナの茎を使用したフェアトレードの紙でできています。現地では、廃棄物の有効活用、野生動物や森林の保護、ザンビアの貧困の解決、教育の支援など、さまざまな活動が行われています。

電力会社であるGPPですが、SDGsの17項目をすべて達成するために、できることはなんだらう、といつも考えています。みなさまからいただいた資金を活用し、広報物であるシールが、ザンビアの暮らしの役に立てる。持続可能な開発目標に取り組める。このつながりを大切にしたいと思っています。



まちで見かけるときめき用語

Tokimeki Words

気になるワードは
自分らしさのはじまりなのかも
よりよい社会をつくりたい
自由な発想で いっしょに学んで
ゆっくり探そう

生物の多様性を守ることは
地球環境を守ること。
人間の社会や生活を
持続可能にするためにも
とても大切なことです。

生物多様性

地球上の生きものは、さまざまな環境に適応して進化し、直接・間接的に支えあい、つながりあって生きています。私たち人間も生物多様性の一部です。2010年に愛知で開催されたCOP10では、生物多様性条約(通称:愛知目標)が締結されました。

COP

Conference of the Parties(締約国会議)の略。環境問題に限らず、国際的なさまざまな事柄について、参加した国が取り決めを行う場のことです。日本での初開催は1997年に京都で行われたCOP3。各国が2012年までに削減すべき温室効果ガス排出量の目標を定めた京都議定書が締結されました。

CO₂(二酸化炭素)も温室効果ガス。石炭や石油の化石燃料を使用した火力発電では、たくさんのCO₂が排出されます。電力会社を選ぶときには、発電方法(電源構成)をチェックしてみましょう。

気候変動

地球温暖化や異常気象などの総称。特に人間の活動が要因となる気候変動が問題視されています。2015年にパリで開催されたCOP21では気候変動枠組条約(通称:パリ協定)が締結されました。温暖化の原因とされる温室効果ガスの排出を防止するため、国際的な枠組みが定められました。

エシカル

Ethical(倫理的な、道徳的な)。法律の縛りはないけれど多くの人が正しいと思うこと。本来人間が持つ良心から発生した社会的規範の意味。今では、人や社会、地球環境、地域に配慮した考え方や行動のことを指すようなりました。

ABOUT GREEN PEOPLE'S POWER

グリーンピープルズパワーを応援してください

市民の中から生まれたGPP

グリーンピープルズパワー株式会社は、2017年2月3日、市民電力連絡会という小規模な発電事業団体のネットワークから生まれました。コンセプトは「再生可能エネルギー」「地産地消」そして「市民の力」。市民がつくる再生可能エネルギーの電気を、市民の力で、地域の市民に届けることを目指しています。

当初は取次店としてのスタートでした。他の電力会社の代わりに営業活動を行い、既存の電気業界の仕組みを学び、ノウハウを蓄積しました。2019年には小売電気事業者のライセンスを取得し、正式に電気の小売ができるようになりました。小売業者として代理店を持つことも可能になり、大幅な営業力アップが期待できます。

また、2020年1月からは、兄弟会社であるイージーパワー（株）が所有する太陽光発電所の一部の電気供給がはじめました。千葉県匝瑳市に位置し、ソーラーシェアリングという方法で発電しています。地面（農地）で無農薬の有機農業が行われ、上空では太陽光で発電する「食とエネルギー」が一体となった発電所です。

再生可能エネルギー 100%への道

自社で調達した電気をお届けすることで、ようやく再生可能エネルギー100%への道筋が見えてきました。同時に、いくつかの課題も明らかになり、克服のために奔走しています。

太陽光発電の発電量は日中にピークを迎えますが、家庭の電力消費のピークは朝と夕方。家庭向けの契約だけでは需要と供給のバランスがとれません。そこで太陽光発電の電気を生かすため、日中に電気を使う商店や、高圧電力を使用する事業所への営業活動をはじめました。

太陽光パネルなど発電設備を持つユーザーから、電気の買取もはじめました。まずは、2009年にFIT制度を利用して発電を開始し、10年の買取期間を終えた「卒FIT」のみなさまを対象としています。

次に、「非FIT」の発電所からの買取にもチャレンジしています。ひとつ目はイージーパワー（株）が運用するマンション自家消費モデルの発電所で、6月から運転を開始しました。ふたつ目の埼玉県小川町の「武藏ワイナリー発電所」、みつ目の山梨県の「自然エネルギー工房発電所」は、買取手続きを終えて建設を待つばかりです。

他にもいろいろな市民発電所をお持ちの方々が、GPPに電気を売りたい！と考えてくださっています。

GPP 応援団に入りませんか

イベント等で直接お話を伺っていると、電力自由化後、誰でも電力会社を選べるにもかかわらず、大手電力との契約を続けている方が多いことに驚きます。脱原発や地球温暖化防止のために活動している方が、原発や石炭の電気を使っていることもあります。問題意識がありながらも、手続きがよくわからない、どこの会社を選べばいいかわからない……と躊躇っている。そんな方にこそ、ぜひGPPの電気を利用していただきたい。

最近では、Webサイトから毎日申込みをいただくようになりました。いろいろな地域で「電気の相談会」を行うと、その場でユーザーになってくださる方もいます。「電気の購入先を変えることが社会を変

えることになる」という、GPPのメッセージが少しづつ浸透してきていると感じます。

ユーザーのみなさまには、GPPを支える「応援団」になっていただきたいと思っています。気候変動による気象の異変や、急激な政策の変更、大手電力による取り戻し営業など、いろんなことがあるでしょう。それにビクともしないGPPするために、みなさまの力が必要なのです。

GPP 代表取締役 竹村英明

あきらめない！

太陽をいっぱい浴びたトマトが好物です



STAFF PROFILE

スタッフ自己紹介

神社と縄文めぐり
武術、まちつなぎが趣味

なかのさん



実家は電気工事会社で電工免許あり。東京都の青年部理事だったが若手も創エネ意識なく離脱。父は電気工事会代表かつハンターで山小屋と東京を行き来の生活。大学は五年オレゴンで多文化交流。1万7千年とも言われる縄文文明から持続可能な暮らしを温故知新したい。

きやはらさん

GPPの異端児として違う角度から会社経営に寄与する事を期待されているのが参画の理由かなと勝手に理解しています。地域でも発電事業など再生可能エネルギーの普及事業を推進中です。



人とひとをつなぐ
触媒になりたい！

ビールが
好き

旅行が
好き

私の手と働きで
未来を変えたい

わかつきさん

原発事故を経験し「未来につながる生き方をしよう。」とGPPに転職。仕事そのものを変えることが、生き方を変える一番の近道だと実感している。自分の仕事に誇りをもって働く毎日が何よりうれしい。地元では、放射能測定をおこなう。



たけむらさん（社長）

再生可能エネルギー発電事業を展開するイージーパワー株式会社代表取締役。NPO法人市民電力連絡会理事長ほか、原子力市民委員会、eシフト（脱原発・新しいエネルギー政策を実現する会）など多忙な毎日。夢は再エネ100%社会をつくること。

個人的に
養蜂もやってます



あんこが
好きです

大人としての
社会的責任を
果たします！

おおしまさん

会社員40年の最後の10年で経験した環境とCSRの仕事が生涯の仕事だと感じた。GPPを通じて再エネを普及させることで、地球温暖化を緩和させることができる。そんな、社会に恩返しする仕事に情熱を燃やしている。エシカルな電気をつくって売ることが今の目標だ。



2020年4月入社
小説が好き

おおやさん



事務や管理を担当しています。出身は福島県で、安全で自然に優しい発電方法に興味があります。まだ少々不慣れな所ありますが、よろしくお願いします。最近はプチダイエットをゆるゆるとおり、正月から8kg減りました。

さわいさん

北陸富山で生まれ育ち、大学生活は仙台で過ごし、現在は縁あって東京在住。興味のあることは「仕組みづくり」と「暮らしの自給自足化（無理のない範囲で）」。どちらかといえばインドア。最近のお気に入りは水風呂に入ること。



ものづくり・コーヒーを
淹れるのが好き

白米が
好き

わじきさん

環境配慮型美容師と兼業してます。自然エネルギー100%の美容室を目指しフリーに転換。さまざまな学びを受け、地球上の電気すべてを、省エネかつ自然エネルギーにしたい！と思っていたところ、GPPとめぐり逢いました。たくさんの人々に電気の仕組みや政策を知ってもらうため、GPPでは広報に挑戦をします。

**グリーンピープルズパワー株式会社 広報誌
ときピー vol. 01**

発行者 竹村英明
発行元 グリーンピープルズパワー株式会社
発行日 2020年10月10日
編集 和食雅子
編集協力・デザイン 深澤春風
印刷 カワセ印刷株式会社

Green People's Power

会社名 グリーンピープルズパワー株式会社
住所 〒160-0022 東京都新宿区新宿2-4-2 カーサ御苑903
設立 2017年2月3日
資本金等 5,340万円（資本準備金含む）※2020年7月末時点
事業内容 電力小売事業（登録番号 A0644）
供給エリア 関東（東京電力管内）

TEL 03-6274-8660 / FAX 03-6380-5244

info@greenpeople.co.jp

<https://www.greenpeople.co.jp>

この冊子には再生紙を使用しています。

電気やご契約に関する
お問合わせ・お申込みは
WEBサイトから

